保存版

865VTD・865VLD ／ デスク

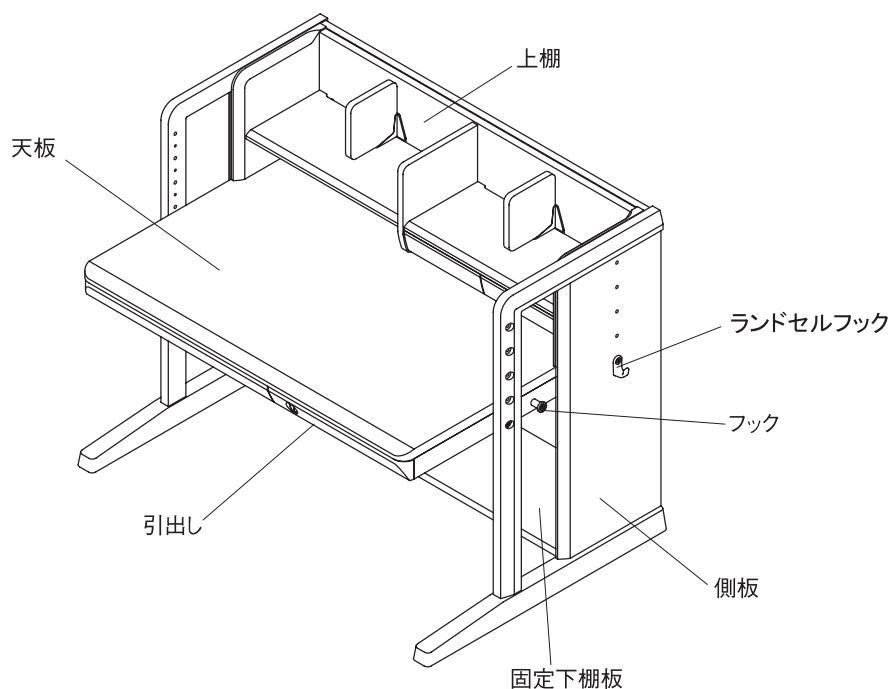
組立・取扱説明書 【保証書付】

このたびはオカムラ スタディデスク をお買い上げいただき、誠に有難うございます。
この組立・取扱説明書をよくお読みになり、十分にご理解された上、正しく組立てご使用いただくようお願いいたします。

安全に末永くお使いいただくためのご注意（必ずお守りください）

⚠ 警　告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が想定される内容を表しています。

⚠ 注　意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表しています。

組立て完成図（各部の名称）

okamura

⚠ 警 告

電灯の取扱いに関しては下記事項をお守りください。
誤った取扱いをすると感電や火災の恐れがあります。

- ●煙が出たり、変な臭いがした場合はすぐにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ●電源プラグやコンセント周りのゴミやほこりは乾いた柔らかい布でよく拭いて取り除いてください。発火や火災の原因となることがあります。
- ●電源コードを無理に曲げたり、引張ったりしないでください。コードが破損し、火災、感電の恐れがあります。
- ●蛍光管や電球交換時は電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。
- ●器具のスキマやソケット部に金属類（ヘアピンや針金等）を絶対に挿入しないでください。感電や火災の原因となります。
- ●水をかけたり、濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
  （水は電気を通しやすいので感電の恐れがあります。また、足元が濡れている場合は、一層感電しやすくなりますのでご注意ください。）
- ●長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ●修理技術者以外の人が機器を分解したり、修理・改造は絶対に行わないでください。感電や漏電等の事故、故障の原因となります。

定格電圧	100V
定格消費電力	蛍光灯:20W　LED:12W
定格周波数	50/60Hz

⚠ 注 意

⚠ 組立て上のご注意

●説明書をよくお読みの上、組立て部品を残さず使用し、ネジはドライバーで確実にしめ、正しく組立ててください。組立てが不完全ですと、転倒事故や破損の原因となり危険です。
●組立ての際は、電動ドライバーを使用しないでください。必要以上の力がかかると商品を傷つけたりボルトが外せなくなる恐れがあります。
●組立てパターンにより、使用しない部品、部材が生じる事があります。組替え時には必ず必要になるため、大切に保管してください。部品紛失の場合は再度ご購入していただくこととなりますのでご注意ください。
●組立後、平ら場所にて製品の本締めを行い、各部がしっかり取付いているか確認してください。

⚠ 取扱い上のご注意

●この製品を乱暴に取扱ったり用途以外での使用はしないでください。
●製品のいずれの場所にも絶対に体重をかけたり、乗ったりしないでください。転倒および破損の原因となり大変危険です。
●鍵は開け閉めの際、深く差し込んでから回してください。また、回し過ぎないようにしてください。鍵や錠が破損する恐れがあります。
●製品に載せるものの重さは必ず最大積載質量以内にしてください。最大積載質量より重いものを載せると、転倒や破損の原因となり大変危険です。

天板最大積載質量	40kg（等分布静荷重）

等分布静荷重とは・・・
天板に均等かつ持続的に質量をかけることを意味します。部分的かつ瞬間的な質量をかけると転倒や破損の恐れがあります。

⚠ 据え付けのご注意

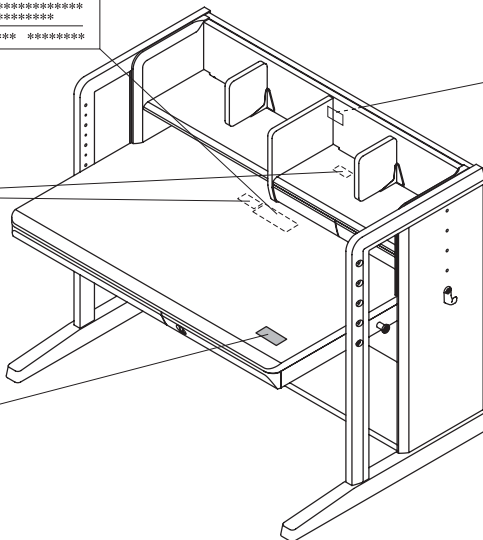
●水平な安定した場所を選んで設置してください。床が傾斜している場所や不安定な場所で使用しますと、転倒や事故の原因となり危険です。
●日光が直接あたる所、温度の高い所や湿気の多い所でのご使用は変質・変形・変色のもととなりますので避けてください。
●製品の据え付け及び移動するときは、床を引きずらないで、必ずお二人で持ち上げて行ってください。（床を傷つける原因となります。）

⚠ 末永くお使いいただくために

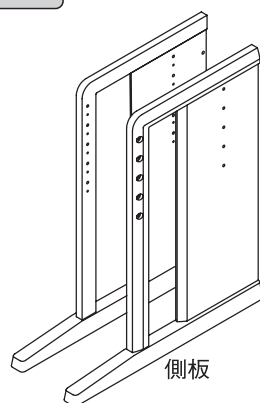
●熱いものを直接製品の上に載せないでください。変質・変形・変色の原因となります。
●製品にはシールやセロテープ等を貼付けないでください。表面材がはがれる原因となります。
●硬いもので製品をこすったり、下敷きなどを使用せずにボールペンなどの先の硬いもので書きものをしないでください。変形・キズの原因となります。
●製品の上をぬらしたままにしたり、ぬれた布などを放置しないでください。
表面材のソリやフクレの原因となります。ぬれた場合は水分が残らないようにすぐにふき取ってください。
●金具がゆるんだまま使用していますと、変形・破損および転倒の原因となり大変危険です。定期的に金具がゆるんでいないか点検し、ゆるみの箇所はしっかりと締め直してください。
●本製品は素材特有の臭いがすることがありますので、定期的に換気をすることをおすすめします。

⚠ お手入れについて

●硬くしぼった布でふいてください。汚れがひどい時は中性洗剤をうすめてふき取り、あとで洗剤が残らないよう、硬くしぼった布できれいにふき取ってください。絶対に水分が残らないようにしてください。
●アルコールやシンナー系の溶剤は表面を傷めますので絶対に使用しないでください。

警告ラベルの位置と内容

※警告ラベルは剥がさないでください。

部品明細（組立て前に必ずご確認ください）

デスク

（シールが貼付けてある方が後面です。）

天板

側板

後面板

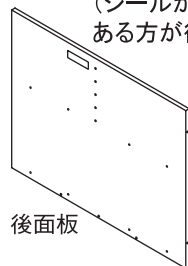
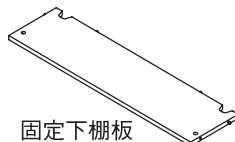
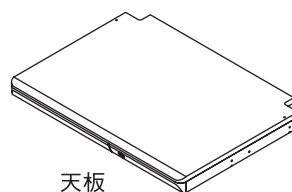
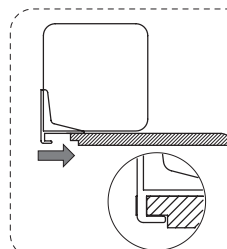
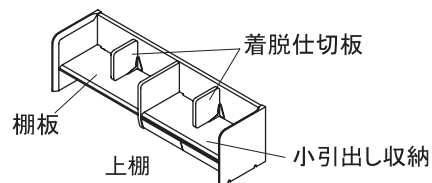
固定下棚板

上棚

着脱仕切板

棚板

上棚

小引出し収納

着脱仕切板を着脱する場合は、可動棚、小引き出し収納、の後側に、着脱仕切板の溝を合せて取付けてください。取外しに関してはP5を参照ください。

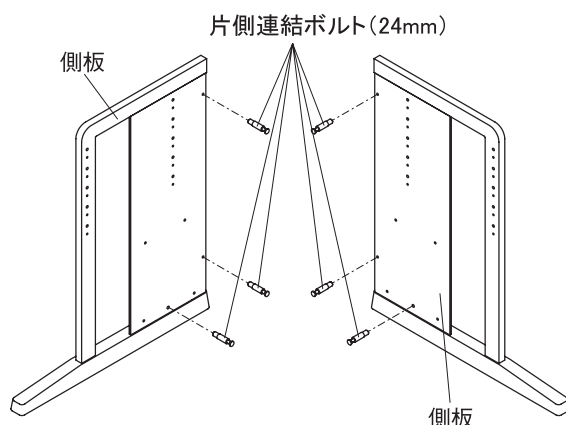
コネクトボルト（M6×35mm）	実物大
×8	

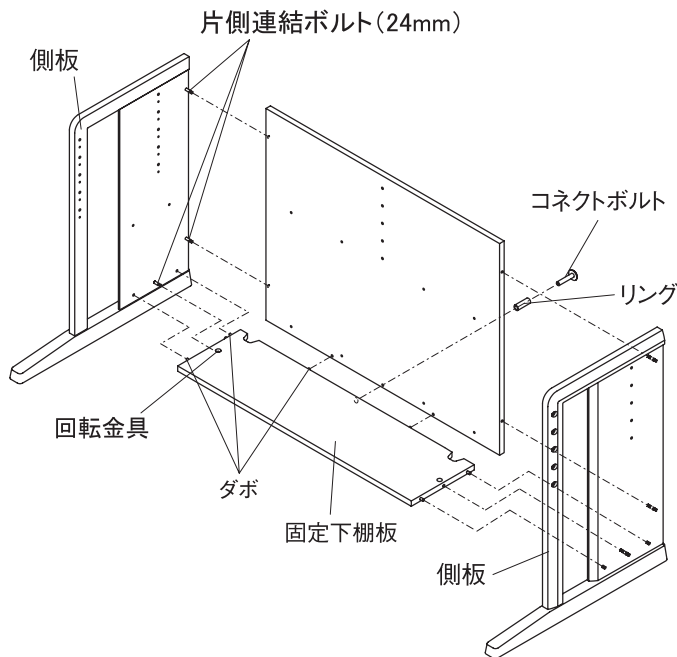
天板受けダボ	フック	ネジ式ダボ（8mm）	ナット用キャップ	片側連結ボルト（24mm）
×4	×2	×4	×10	×8

リング	ランドセルフック	キー	ペントレイ
×6	×1	×2	×1

- 組立てには＋ドライバーを使用しますのでご用意ください。
  電動ドライバー等の電動工具を使用すると、商品を破損させる恐れがありますので、手回しのドライバーを使用してください。
- 部品は、組立てパターンにより余る場合がありますが、後々の組替え時に必要となる為、大切に保管してください。

デスクの組立て方法

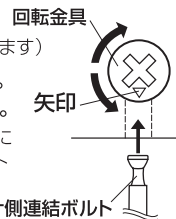
1 側板・固定下棚板・後面板 の取付け

①左右それぞれの側板に3ケ所ずつ、片側連結ボルトをねじ込みます。

1 側板・固定下棚板・後面板 の取付け

② 図の様に、左右どちらかの側板の、3ケ所の片側連結ボルトに、後面板と固定下棚板を差込みます。 この時固定下棚板のダボを後面板の穴に合わせながら差込んでください。
それぞれ回転金具を右に回して締め付けてください。
※後面板は、シールが貼付けてある方を後面としてください。
※固定下棚板は、回転金具が見える方を上面としてください。

③ ②と同様に、もう片方の側板を取付けてください。

④ 後面板の裏側下部の穴にリングを挿し込み、コネクトボルトを裏側より締め付けて、固定下棚板を固定します

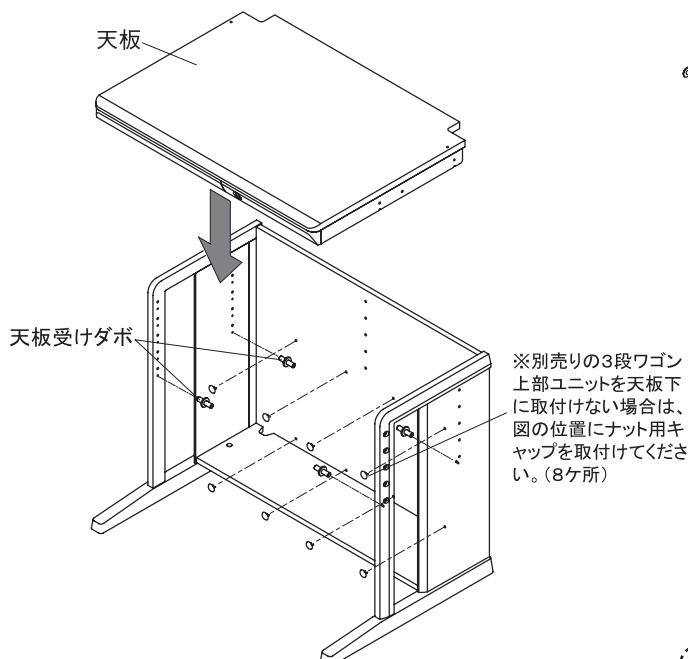
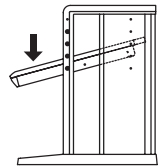
Point 〔回転金具について〕

回転金具
（部材に埋め込まれています）
右に回すと締ります。
左に回すと緩みます。
矢印を連結ボルトの方に合わせせると、連結ボルトが入り（外れ）ます。

2 天板の取付け

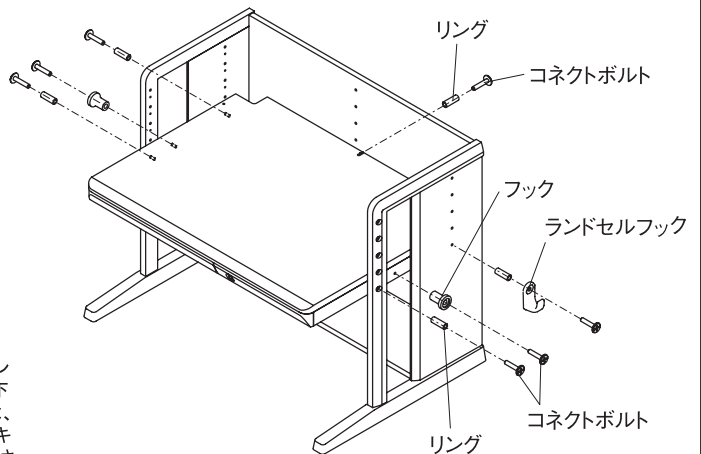
※天板の高さは、最終ページ「天板高さについて」の通り、5段階に調節することができます。ご使用される方に合わせて、天板の高さを決めてください。

※専用3段ワゴンの上部引出しユニットを天板下に取付ける場合、天板を取付ける前に上部引出しユニットを取付ける必要があります。（P5 参照）

⚠注意: 天板仮置きの状態では天板の前側にものを置いたり、荷重をかけたりしないでください。天板がはずれて落下し、けがをする恐れがあります。

※別売りの3段ワゴン上部ユニットを天板下に取付けない場合は、図の位置にナット用キャップを取付けてください。（8ケ所）

① 天板の仮置き（天板の固定高さを決めてから行ってください）。
天板を取付けたい位置のダボ穴に、天板受けダボを取付けてください。（左右側板4ケ所）
次に、天板ユニットを、天板受けダボの上に載せて下さい。

※全ての天板受けダボを、同じ高さの位置に取付けてください。天板受けダボの位置が違っていると、天板が落下する恐れがあり、大変危険です。

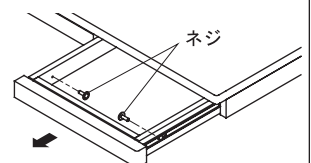
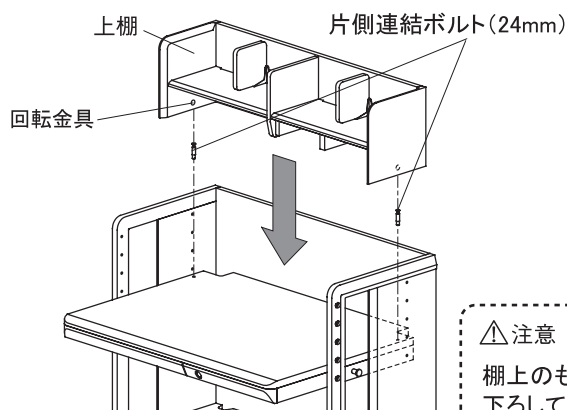
⚠注意 天板高さを変更する際は、天板受けダボが取付いている事を確認してから、コネクトボルトを外してください。

② 天板の固定とフックの取付け
天板の仮置きが終わりましたら、その高さに適合した側板及び後面板の外側の穴にリングを挿し込み、コネクトボルトで締め付けます。
この時側板後側の左右どちらか片側にランドセルフックを共締めします。
次に天板ユニット横に図のようにフックを取付けてください。（両側2ケ所）

⚠注意 ランドセルフックを、フック取付け位置に取付けないでください。 ネジ切り部の長さが変わる為、本体を破損させる恐れがあります。

引出しの取外し方法

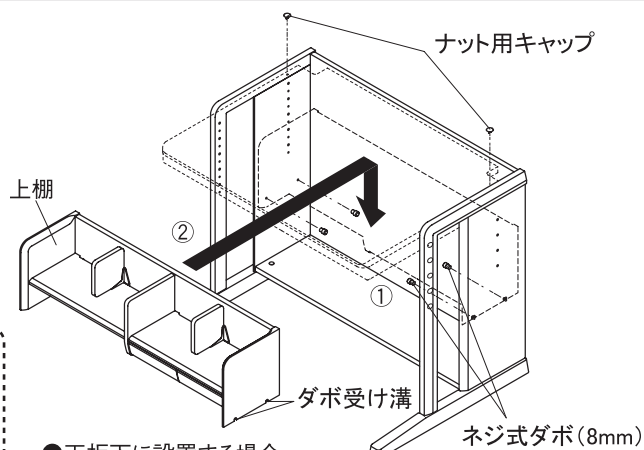
引出し枠板の内側からネジを外すと、引出しを取外すことができます。

3 上棚の設置と使用方法

⚠注意
棚上のものを全て
下ろしてから作業を
行ってください。

＜上棚の設置＞

●天板上に設置する場合
※すべての天板高さの時に設置ができます。

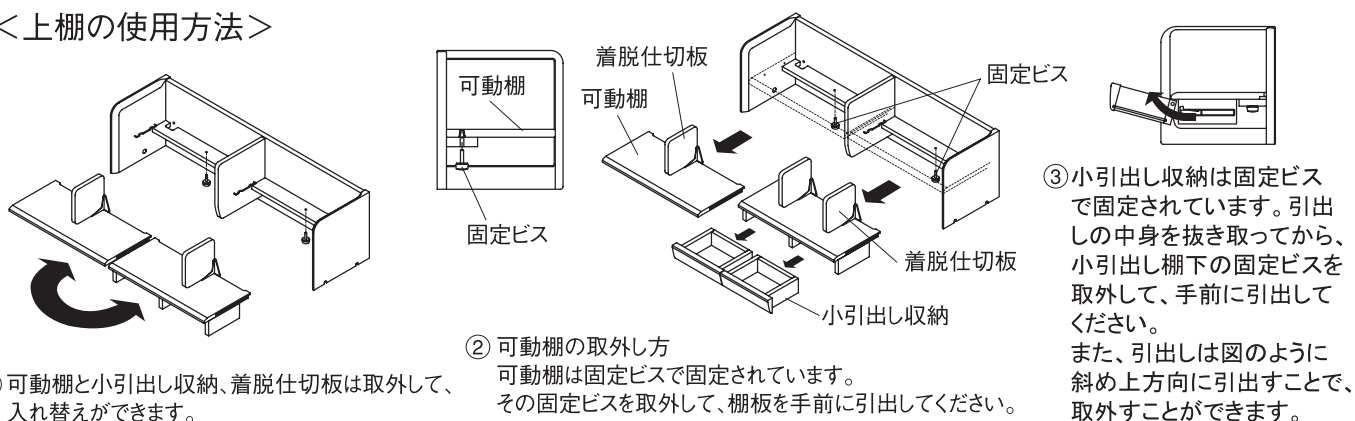
①図の位置に、片側連結ボルトを左右2ケ所にねじ込みます。
②連結ボルトに合わせて上棚を差込み、回転金具を右に回して
締め付けてください。

※上棚を取外す場合、上記の逆の手順で、図の位置の回
転金具の矢印を下に向け(左右共)、上棚を上方向に持上
げると取外す事ができます。

●天板下に設置する場合

※天板高さJIS5号以上の時に設置できます。

① ネジ式ダボを、ダボ取付け穴にねじ込みます。
② 上棚の側板下部に、ダボ受けの溝があります。その溝とダボが
合うように上棚を上から落とし込みます。
③ 天板の片側連結ボルトを外し、ナット穴にナット用キャップを取
付けてください。
※外した片側連結ボルトは大切に保管してください。
※3段ワゴンの引出しユニットを天板下に収納した状態で、上
棚を天板下に設置することはできません。

＜上棚の使用方法＞

可動棚
固定ビス
着脱仕切板
可動棚
固定ビス
着脱仕切板
小引出し収納

① 可動棚と小引出し収納、着脱仕切板は取外して、
入れ替えができます。

② 可動棚の取外し方
可動棚は固定ビスで固定されています。
その固定ビスを取外して、棚板を手前に引出してください。

③ 小引出し収納は固定ビス
で固定されています。引出
しの中身を抜き取ってから、
小引出し棚下の固定ビスを
取外して、手前に引出して
ください。
また、引出しは図のように
斜め上方向に引出すことで、
取外すことができます。

3段ワゴンの引出しユニットと照明について

3段ワゴン引出しユニットの収め方

天板を取付ける前に行ってください。

※専用3段ワゴンをお買い上げのお客様へ
デスク天板高さをJIS3号以下(下から2段目位置まで)でお使いいただく場合、
3段ワゴンの引出しユニットを分割する必要があります。
分割した引出しユニットは図のようにデスクの下棚部へ取付けて収納してください。

引出しユニットの取付、取外しは、天板を外した状態で行ってください。

① 引出しユニットがワゴン本体に取付いた状態の場合は、引出しユニットを
取外し、片側連結ボルトもワゴン本体より取外してください。(ナット穴にナ
ット用キャップを取付けてください)

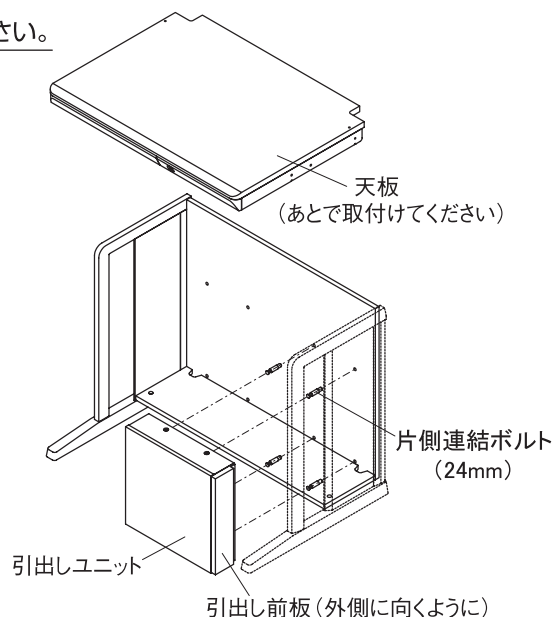
② ワゴン付属の片側連結ボルト(4本)をデスク後面板のナットにねじ込んで
ください。引出しユニットが取付いた状態だった場合は、①で取外した片
側連結ボルトを使用してください。
※引出しユニットはデスクの左右どちらにも取付けできます。

③ 引出しの前板がデスク側板(外側)の方を向くように、引出し
ユニット下側の穴(4ケ所)に片側連結ボルトを挿し込むように取付けてください。

④ 上部の回転金具(2ケ所)のみ右に回し締め付けてください。

⑤ 引出しユニットを取付けた反対側のナット穴にナット用キャップ
(4コ)を取付けてください。

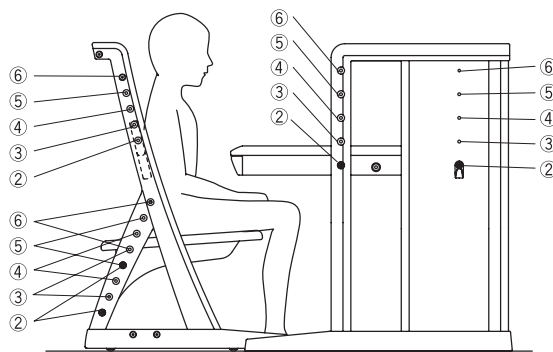
照明の取付け方

照明は、照明付属の卓上クランプにて上棚、若しくは、デスク天板に取付けします。
取付け方の詳細は、照明器具付属の「取扱説明書」を参照してください。
※他のピエルナシリーズ製品と、取付け方が違う場合がありますのでご注意ください。

デスク天板の高さについて

オカムラ ピエルナシリーズデスクは学校用家具のJIS規格2号（身長約120cm）から6号（身長約180cm）に対応して、5段階で天板高さを調整することができます。

右の図は各JIS号数に対応した、組立て時のボルト取付け位置を示したものです。

別売で専用のイスをご用意しています。デスクと組み合わせることにより、適正な位置でご使用できます。

お子様の身長に合わせた高さをお選びください。

JIS規格 号数		②	③	④	⑤	⑥
標準身長		120	135	150	165	180
机	天板の高さ	52	58	64	70	76
イス	座面の高さ	30	34	38	42	46
	座面の奥行き	29	33	36	38	40

修理と製品保証について

この度はオカムラ学習家具をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この製品は、厳密なる品質管理および検査を経てお届けいたしております。
万一保証期間内(社団法人 日本オフィス家具協会のガイドラインに基づく。)に故障した場合は無料にて修理させていただきます。
（お客様購入日よりの指定期間、不具合箇所、現象の例 による。）

修理は、お買上の販売店に、必ず本保証書を添えて、ご依頼ください。

所定記入の無い場合は、保証書と一緒に、ご購入先の領収書を保存しておいてください。

保証書

	不具合箇所・現象の例			期間
保証期間	外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂部品の変・褪色、レザー・クロスの磨耗		1年
	機構部・可動部	引出し・スライド機構・扉の開閉・錠前・昇降機構の故障		2年
	構造体	強度・構造体にかかわる破損		3年
品　名	デスク	品　番	865VTD・865VLD	
お買上日	年　月　日			
おところ				
お名前				
販売店名	㊞			

1. 保証期間内でも次の場合は有償修理になります。
   イ)組立・取扱説明書の注意事項をお守りいただけなかったことが原因での故障。
   ロ)お買上後の輸送、移動、落下などによる故障。
   ハ)お買い求めの販売店、もしくは当社以外での修理・改造などによる故障。
   ニ)火災、塩害、異常電圧、地震、雷、風水害、その他天災地変などによる故障。
   ホ)本書にお買上げ年月日、販売店等、本保証書所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合
   ヘ)保証書の提示がない場合　ト)消耗部品の交換
2. 運賃等の諸経費はお客様にご負担いただく場合があります。
3. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
4. 本書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。
5. 修理用部品の最低保有期間は、製品の製造中止後5年間とさせていただきます。

尚、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等について、ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店又は弊社支店あてにお問合せください。

株式会社岡村製作所　〒220_0004 神奈川県横浜市西区北幸1_4_1 天理ビル19階

よい品は結局おトクです
株式会社 岡村製作所　インテリア製品担当
ホームページアドレス　http://www.okamura.co.jp/
お問い合わせ・ご相談は お客様サービスセンターへ
フリーダイヤル 0120-81-9060
受付時間 9:00～17:20(土･日･祝日を除く)

T1204−18
T1104−04